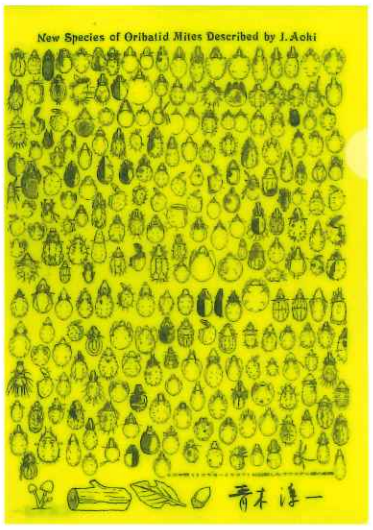
標本棚　私と文芸

森の下に住むダニ

横浜国立大学名誉教授
元神奈川県立生命の星地球博物館館長
青木 淳一

だれも気づきませんが、森の地面につもった落葉をめくってみると、小さなダニたちがたくさん住み着いているのがわかります。ダニといっても、かれらは人や動物の血を吸うことなく、落ち葉、落ち枝、朽ち木、倒れ木、キノコ、コケ、どんぐりなどを食べ、それらを分解して土にもどします。このようなダニはササラダニ類（Oribatid Mites）と呼ばれ、生物学者ですら見たことがある人は少ないでしょう。

ササラダニと人間生活とはかかわりが少ないため研究者からも注目されず、名前すらつけられていないものがほとんどでした。



1958年、青木淳一はこの類の分類学を本格的に開始し、数人の研究なかまとともに日本列島全域を調査し、500種近いササラダニ種を発見、命名、記載しました。

このうち、2000年までに新種として発表されたものだけを取り上げると300種近くになり、それを集めたのがこのクリアファイルです。そのかわいらしい姿形をよく見てください。

野山に咲く花の本
（石井孝先生の思い出）

元木 貢

石井孝先生は1935年静岡県伊豆に生まれ、東北大学理学部生物学科を卒業、ハワイ大学大学院留学、東北大学理学部、京都衛生研究所を経て徳島大学教養学部教授となられ、生涯アカイエカ群の研究をされ在職中に病没されました。

1982年5月、日本衛生動物学会帯広大会のあと、総勢8名がレンタカー2台に分乗し池田ワイン城、オホーツク海沿岸を巡りました。途中、先生は車を降りられて蚊の採集に余念がありませんでした（写真）。

亡くなられて13回忌の節目に、奥様の寿子様からご挨拶とともに「野山に咲く花の本」が送られてきました。生前奥様に「花の写真集を出版したい」と話されていて、植物を撮ったアルバムが48冊、およそ6千枚になっていたそうです。ご主人の遺志を継がれて13回忌に寿子様がこの本を出版され仏前に供えたとのことです。

◀石井 孝先生

羽音

江戸城築城の秘話（その十二）
『芝の風景』

江戸歴史文化研究員
窪田 孝

各藩は江戸に各種の藩邸を建設し、藩主以下何千人も配した。芝地区においても上屋敷、中屋敷など多くの藩邸があり、田町駅付近の幕末古地図をみると2万坪の薩摩藩中屋敷の周辺に水野監物家上屋敷、海沿いには薩摩藩島津家の町屋敷があった。西郷隆盛と勝海舟の会談はこの町屋敷で行われたとのこと。また現東海道の南側は江戸湾で、落語で有名な芝浜などがみえ、本芝の産土神である鹿島神社も確認できる。

明治5年の新橋横浜間の鉄道建設時は海岸を埋め立てる難工事であった。最近、高輪ゲートウエイ駅周辺で鉄道築堤の遺構が確認されている。

急増する人口に対し、大量の物資輸送が必要で領地の年貢米や特産品を江戸に輸送する必要があった。米のような重量物の運搬で水運の果たす役割は想像以上に大きいものであった。薩摩藩東側には水路が海に伸び、また北側は金杉川にも領地がつながっている。薩摩藩個別の荷揚げ施設のようである。アペックス産業本社は古地図の右寄りの西応寺西側あたりに位置する。西応寺は浄土宗田中山相福院と号し、幕末開国時にはオランダ公使宿館にあてられていた。

のり鉄・とり鉄・のみ鉄（その六）
最も海に近い駅（その二）

三井化学アグロ㈱
元代表取締役社長
谷 和功

京浜運河（元は海だった…今も海？）に面した海芝浦駅と鶴見つばさ橋

【3】海芝浦（鶴見線）

日本で一番海に近い駅は、個人的には海芝浦だと思う。東京湾岸の工業地帯を走る鶴見線は工場への通勤客を運んでいるが、海芝浦は東芝の工場の最寄り駅、従業員と訪問客以外は改札の外に出られない。ホームから見る初日の出や夕日はきれいだ。

【4】正東津（韓国・嶺東線）

「世界一海岸に近い駅」としてギネスに登録されていて、駅構内が海岸に続いている。トンヘ（東海＝日本海）から昇る日の出を見る人で込み合っているが、駅から離れると海岸線は兵士のいる監視小屋と鉄条網が続いており、緊迫する北朝鮮情勢が感じられる。

観光列車「海列車」も走っているが、この辺りでは日本語も英語も通じにくいので、乗るのはひと苦労。平昌オリンピックでKTXが通じて行き易くなり、少しは変っただろうか？

正東津駅の日の出

会員図鑑

高橋 克季
アペックス産業㈱業務部

令和3年入社。入社1年目で、近所のコンビニに行くような恰好で出社していたので、これは結構大物だと思っていたが、意外に繊細なところも多い。

ゲームが大好きで、休日は籠りきりで勤しんでいる。ゲームチェアも所有しているほど。残業で遅くなると、翌日寝坊しないようにこの椅子で寝ているとのこと。

料理も趣味の一つで、自分で弁当を作って持参するほどの腕前。

篠原 綾乃
アペックス産業㈱研究室

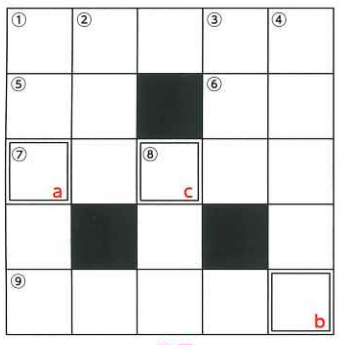
令和2年入社。華奢な体ながら毎日activeに、そして率先して仕事に向き合っていて、会社への貢献度大。

趣味は、映画や舞台の鑑賞、甘いものの食べ歩き等で、プライベートも充実かな？

ナレーションがうまく、普段の話し方とは全く違った声をしていて、ザ・ノンフィクションのナレーターをやってもらいたいほどの語り口調。

むしくいず

問題　クロスワードパズルを解き、a～cを並べた言葉が答えです。



ヨコ
① 吸血するのはメスだけです。
⑤ アサリやシジミ、サザエもこれです。
⑥ 英語で上司のことをこう呼びます。
⑦ ナンキンムシとも呼ばれるカメムシの仲間です。
⑨ ○○○○○剤を一緒に入れて衣替え。

タテ
① ヘタ焼け小焼けの○○○○○。
② シルクの原料はこれの繭。
③ 2014年に西アフリカで流行した○○○出血熱。
④ 英名「Baby's breath（赤ちゃんの吐息）」花束には欠かせない白くて小さな花です。
⑧ クロスズメバチの俗称。「はちのこ」はこれの幼虫です。

◆**応募規定**　ハガキまたはファクシミリで、答え、住所、氏名、当社との関係を明記の上、ご応募ください。
〒105-0014　東京都港区芝2-23-4
アペックス産業㈱内　APEX CLUB宛
ファクシミリ番号　03-3455-6558
令和5年2月末日（当日消印有効）
正解者の中から抽選で若干名様に記念品を差し上げます。

★**前号の正解と当選者**（順不動）
正解は『蛆（うじ）』でした。
今回の当選者は、谷口優子様　栗岩昌子様　遠山一徳様

触覚BOOK

トカゲのともだち
あさお よう/作・絵
フレーベル館
定価　1,430円（税込）

今回、「あさお よう」著「トカゲのともだち」を子供たちに読み聞かせてみた。

公園に住んでいるトカゲの家に男の子がやって来る。何度もやって来る男の子に対し、トカゲは自分の生活を守るため、「迷惑だから来るな」と追い返す。すると男の子は「トカゲさんと友達になりたかったんだ」と言って泣きながら帰っていった。その後、男の子は来なくなったものの、トカゲは男の子のことばかり考えてしまう。トカゲは意を決して男の子の家を探し、男の子と友達になる。

虫嫌いな7歳の娘と虫大好きな1歳11カ月の息子に読み聞かせてみた。普段から近所の図書館で本を借りては読み聞かせていたため、新しい本に対して興味津々。

娘に感想を聞くと、トカゲが紅茶を飲んだり、本を読んだりしているところが面白かったとのことだった。子供たちに読み聞かせてはいかがでしょうか。